

2023 年度第 1 回一年生クラス代表懇談会 当日の意見まとめ（学生生活・生協関連）

※クラス代表懇談会当日にいただいた意見を整理したものです。

◎は 5 件以上あった意見、○は 2 件以上あった意見につけています。

また、矢印（→）で表した部分は、附属図書館、キャンパスライフ健康支援・相談センター、大阪大学生協からの回答やコメントをまとめたものです。

1. 大学の施設・設備について

1-1. 図書館について

◎図書館の開館時間を延長してほしい。

→今年度から予算の関係で土日の開館時間短縮などをやむを得ず行っている。試験前の開館延長時にはぜひ利用を。総合図書館では、延長期間中は平日 8 時～22 時、土日祝 12 時～17 時に開館。

○図書館のトイレ増設、改修をお願いする。

→図書館のみでの判断は難しいが改善したい。

○自習や課題でよく使っている。

○ラーニング・コモンズは喋りながら勉強できる場所のはずなのに、コンセントを利用しようと自習の人たちが集中したりして席が埋まっている。

→コンセント数は図書館でも問題視している。ラーニング・コモンズは最近できたスペースなのでコンセントの数が確保できているが、昔からある場所は充電場所を設置するのが設備上難しい。ただ、ラーニング・コモンズは自習スペースとして利用できる場所であるため、譲り合って利用してほしい。

・図書館内で勉強スペース、図書スペースがわけられているとやりやすい。

→時期（通常期・試験期・休業期）によって図書館利用者の動きが大きく変わるので、目的を限った席は設けていない。譲り合って利用してほしい。

・図書館ガイダンスが良かった。話せる場所としてラウンジの存在を知れた。

→ラウンジは休憩場所、ラーニング・コモンズは話し合いの場所のような位置づけで設けている。

・図書館が A、B 棟に分かれていることを理解するのに最初は困った。

→見やすいマップや案内表示を検討したい。

・図書館が複雑な形をしていて、自分が今どこにいるのか分からない。

→総合図書館は 3 つの棟からなる。できた時期も違えば、天井の高さも違う。入口近くにフロアマップを掲示しているが、中に入ってしまうと見られないので混乱してしまうと思う。案内を改善していきたい。

・朝の開館が 8:50～ではなく 9:00～なので授業の時間と少しずれる。あと 10 分早いだけでうれしい。

→予算の関係ですぐには変えられないが、検討したい。

・日曜にも開館してほしい。返却をどうしても日曜日にしたい時がある。ボックスに返却すると、返却日はいつになる？

→開館時間外でも返すだけならポストに返せる。一つ前の開館日に返却されたものとして扱う。なお、ブックポストの中身は毎開館日の朝に確認している。

・本を借りるところはよく使うが、ラーニング・コモンズ（勉強するための専用の場所）などの使い方がよく分からない。

→本棚の近くにある閲覧席の他にラーニング・コモンズやサイレントゾーンというスペースがある。ラーニング・コモンズは空いていれば利用可能で、グループ学習をする必要はなく、自習でもよい。こうした館内施設の情報は図書館 Web サイトにて公開している。

（例：総合図書館の館内施設紹介 <https://www.library.osaka-u.ac.jp/sougou/facilities/>）

・コンセントのある席が増えると嬉しい。

- 増設は難しいが、貴重な意見として持ち帰りたい。なお、総合図書館の中ではラーニング・コモンズに多数のコンセントが設置されている。
- ・英語の試験が大学で開催されることがあるが、その直前になると教材が予約で埋まっていて借りられない。教材を増やして欲しい。
- その通りで、語学試験の問題集や教材の収集を続けている。今後も増やしていきたい。
- ・自習用スペースの空席状況がわかるシステムがあるといい
- グループ学習室や研究個室のような、申し込んで占有する部屋については、図書館 Web サービス (<https://opac.library.osaka-u.ac.jp/opac/rsv/>) から確認が可能。ラーニング・コモンズ、グローバル・コモンズのような自由に入出りできるスペースについては足を運んで確認してもらえないか。
- ・論文などの相談スペースがあるらしいが、どういうものか
- B 棟 2 階に資料の使い方や探索に特化したスタッフがいる。また、授業の内容について相談できる大学院生スタッフ（ラーニング・サポーター、通称 LS）がいる。エプロンを着用していて、いつでも会話できる。基本的に予約をとったりはしていないが、オンライン対応している時もあるため、その際は先に来た人から対応する。気軽に尋ねてもらって構わない。各 LS がいる時間のスケジュールも Web で公開している。(<https://www.library.osaka-u.ac.jp/research/ta/>)
- ・Wi-Fi がつながりにくいので改善してほしい。4 限後や 18 時ごろなど課題作成の時間はつながり難しい。
- 入館者数が多い時間帯は一時的につながりにくくなることは認識している。アクセスポイント数などを増やして、数年前よりはかなりつながりやすくなった。これ以上の増設は予算の問題もあり難しいが、改善に努める。
- ・図書館の入館方法が難しい。
- 磁気カードの使い方が難しいということであれば、掲示などで入館方法がわかりやすいように改善を検討する。
- ・図書館に入る際にカードが反応せず困っている人をよく見かける。
- 磁気が弱まっていると反応しにくいことがある。各キャンパスの学生センターで磁気を入れ直してもらえるので、そこへ行って直してもらってほしい。
- ・吹田キャンパスの理工学図書館の開館時間が総合図書館よりも短いのはなぜか。
- ご意見として持ち帰りたい。
- ・友達と談笑しながら勉強できるスペースに、荷物を置いて場所取りなどしている人がいる。
- 改善の方法を検討する。
- ・ラーニング・コモンズはグループワークが目的の場所なのに、自習に使っている人がいて、グループワークがやりにくいのではないと思う。
- ラーニング・コモンズの位置付けとして、グループワークが目的、ということではなく「グループワークにも使える」というコンセプト。座席数が少なく不便かと思うが譲り合って使って欲しい。
- ・書庫棟の本など、どこにあるのか分かりにくいことがある。
- 一部のデータについて、OPAC 上ではざっくりした書き方になっており、何階にあるのか表示できていないものがあるが、フロアの案内と請求記号の組み合わせで場所が特定できるようにしている。今後も、より分かりやすい案内になるよう努力する。
- ・学生が使えるコンセントの場所が分かりにくい、Webなどで教えてほしい。
- 検討する。
- ・サイバーメディアセンター側の入口はどうなっている？
- サイバーメディアセンター側の入口（東玄関）を管理していた相互利用カウンターが正面玄関の方に移ったため、東玄関は現在閉鎖中。来館者数と総合図書館のスタッフの人数、業務を考えカウンターを整理した。理解していただけるとありがたい。
- ・冷房が効きすぎていて時代の流れに反しているという意見がある。
- 冷房は全館一斉の空調なので細かい操作がしづらい。大学基準の 28℃を守ってこまめに確認しよ

うと思う。

・冷暖房を強化してほしい。

→大学の省エネ方針もある。最大限心がけている。

・自習場所（ラーニング・コモンズやサイレントスペース）について1年生への周知があってもいいかもしれない。ワニ博士の図書館案内の動画の情報が古くなっているので更新してもよいのでは。

→おっしゃる通り、図書館案内の動画はコロナ禍を経て情報が古くなってしまった。現在更新作業中。

・MyHandai アプリなどで開館情報を発信できないか？

→MyHandai アプリのメニュー最上部にある「MyOPAC」は、実は図書館の Web サービスへのリンクで、開館時間も掲載している。ただし、情報の掲載位置やナビゲーションの文言等については改善を検討したい。

・以前は図書館で盗難、置き引きに関する話を聞いていたが今はどうか？

→今もある。生協が携帯だけで利用できるようになり、財布を置いて行く学生が増えたようにも感じる。長く離席する学生も多いので図書館の方で注意喚起している。

1-2. キャンパスライフ健康支援・相談センター（HaCC）について

HaCC に関わることにについて、1年生クラス代表のみなさんからご意見やご質問をいただきました。利用については下記のとおりにまとめていますので、ぜひ参考にしてください。

HaCC は保健管理部門（内科・精神科・整形外科）、相談支援部門（学生相談室・アクセシビリティ支援室・ピア相談）、ハラスメント相談室から構成されています。心身に関わることやハラスメントかもしれないと感じることで、こんなことを尋ねても良いのだろうかと思う内容でも、遠慮なく利用してください。開室や休診の時間・場所については、次の URL からチェックしてみてください。

<https://hacc.osaka-u.ac.jp/ja/>

各キャンパスにはセンターに所属する医師や看護師などのメディカルスタッフ、カウンセラーや相談員などの専門的なスタッフがいますので、遠慮なく利用してください。

センターについてもっと周知されれば困ったときの選択肢になると思う、との意見もありました。学生のみなさんの目にとまるように、今後も周知や掲示の工夫をしていきたいと考えています。リーフレットは次の URL からダウンロードすることができますので、ぜひチェックしてみてください。

（日本語版）

https://hacc.osaka-u.ac.jp/ja/wp-content/uploads/download/hacc_pamph.pdf

（英語版）

https://hacc.osaka-u.ac.jp/ja/wp-content/uploads/download/hacc_pamph_en.pdf

○組織や施設についてもっと周知されれば困ったときの選択肢になると思う。

・友達が健康診断の後に呼び出されていたが、内容を通知してほしかった。

・中学・高校との連続性がある施設（図書室：図書館や、食堂：学食）であれば認識しやすいが、センターとなると体制がよくわからない。

・心の不調についても相談できるか。

・今月初めにコロナに罹患し、病院に行った。診断書はお金がかかった。大学に出す証明書の書式を大学でダウンロードなどできないか？

・実際に相談しにいく人はいる？悩みがある人全員が行動を起こすのが難しいし、日本ではカウンセリングに馴染みがないというイメージがある

・部活や学部で風邪をひいている人が多い。個人の事情による欠席と病欠との扱いが教員によって違うという状況がある。個人的には、一律に欠席扱いにすべきだと思う一方で、病欠は仕方がないの

で考慮があつていいのではないかとも思う。いずれにせよ統一した対応の方が納得はいく。

- ・内科などの受付時間が授業時間とほとんどかぶり、行きたいと思っても授業があつて結局行かずじまいになる。
- ・知り合いが怪我をして松葉杖になった。怪我をした場合の授業の欠席システムを知らなかった。聞きに行くのも大変そうだったのでそのような人のためのシステムがあると良い。
- ・コロナにかかって連絡が大変そうな知り合いがいた。罹患報告と先生への連絡がシステムとして一貫されるといい。
- ・保健学科ではワクチンを打たなければならないひともいる。その費用が全額負担。これはなぜか。
- ・相談室のこと自体に詳しくない人が多いと思うが、そのような掲示はあるか。
- ・ちょっとしたけが等でも利用できるのか。
- ・メール相談もできるのか？
- ・簡単な質問でもいい？
- ・ハラスメント関係でも相談できるのか？

1-3. その他の大学施設・設備

◎豊中キャンパスのトイレは和式が多く、洋式を増やしてほしい。

○パウダールームがあるのはよい。

- ・パウダールームを可能なら増やしてほしい。
- ・トイレが漏水で使えないことがあった。近くの使えるトイレや、使えないトイレの情報を書いておいてほしい。
- ・トイレをもっと綺麗にしてほしい。
- ・ロッカーの貸出制度がほしい。
- ・週末もキャンパス間連絡バスを出して欲しい。また、6限後にバスに乗れない学生がいる（積み残しが発生している）ので便数を増やして欲しい。
- ・学期やダンスなどの音出し禁止に関するルールについて、授業に影響のない場所・時間なのに禁止されていることがあり理解ができない。
- ・大学生活で、会話は大事な営みだと思う。大学で人が集まれる場所、予約して使う場所や、あるいは空き教室の利用（使用可・不可）についてなど、一律に情報公開してもらえると、学生それぞれが利用しやすくなるのではないか。
- ・共通教育棟から「かさね」へ行く道に喫煙所がありタバコ臭いので、なんとかしてほしい。

2. 大学生協について

2-1. 食堂

◎食堂を利用しようとする行列と退店する人たちの動線が衝突している。

→昨年の改装時に改善を試みたがピーク時には混み合うことがある。時間差利用で緩和されるかもしれない。

○利用時間を延長してほしい。

→14時以降については、図書館下食堂だけで十分のため、絞っている。館下食堂の利用時間は昨年まで19時までだったのを今年からは19時半にした。今後も利用状況を見ながら対応していく。

○食堂メニューの価格が高い。

→高いという声はよく聞くが、全国の大学生協として仕入れたものを販売しているため、阪大生協独自に決められるわけではない。

- ・教職科目が遅くまであり、2コマ続きで8時終わりの時などあるが、そのあとに食堂が開いていたら助かる。

→今後キャンパス内の滞留人口と利用状況を見ながら検討していく。

- ・他大学で 100 円朝食をしていると聞いた。阪大でもできないか？
- 朝食はコロナ前まではやっていた。無料朝食などもあった。朝食の提供を求める声も少なからずある。また、他大学で実施されている 100 円朝食は、各大学の保護者会等から補填されて成り立っている。大阪大学からの協力がないと実施は難しい。
- ・図書館下食堂の座席が埋まっていて外で食べている人も多い。利用者に対して座席数が足りていないのかなと思う。
- ・学食に並ぶ際に外まで列が伸びることがある。日傘や雨傘でさらに列が伸びたり、体に当たったりすることがある。連続するパラソルなどを置くことはできないか。
- テントの設置など検討していきたい。
- ・なぜ昼には館下で天津麻婆丼が食べられないのか。
- 担当者に伝える。昼食時間帯は図書館下食堂、かさねに利用集中するため、福利 3 階食堂で提供することにより利用分散を促し、混雑緩和に繋げている。
- ・人数が多く狭くなるのはわかるが、座席周りに荷物を置く場所を作ってもらえたら嬉しい。
- 荷物置き場を作るとなると、盗難の懸念が生まれてしまう。新たに荷物置き場を作る場所もなく、なかなか難しい。
- ・図書館下食堂の人が多い。「食べ終わったら早く出るように」などの声かけをする人がいてもいいかなと思った。
- 声かけはしていたが、今は落ち着いてきて呼びかけの要員を減らしていた。利用が増える時期にはまた呼びかけ人数を増やすことを検討している。
- ・石橋に行くよりは安い学食としては高いと感じる。
- 学食の値段については原材料や輸送費で値上がりしているのが現状。すぐに値段の変更は難しい。
- ・白ごはんの量と値段について。たくさん食べる人にとって、ご飯の値段が高いのがしんどいのではないかな。「お腹がいっぱいになる量」に応じて同じ値段にしたら。
- ご飯の量については、原材料費高騰があって厳しい。
- ・「かさね」の電子マネーのチャージ機の場所は出口でもいいのではないかな。
- 列に並んでから残金不足に気づいてもチャージできるようにしている。福利会館にもチャージ機があるのと、クレジットカードでチャージすることもできる。
- ・生協の加入時にチャージしたお金の反映が数日遅れることは事前に教えてほしかった。
- 次年度からはシステム改修で即座に反映されるようになる
- ・福利会館のカフェテリアで、サラダを取るところが遠い。
- 前出しを定期的実施するよう指示しました。
- ・メニューが少ない。
- 毎日通うところなので週替わりなどでメニューを変えている。少ない代わりにメニューの切り替えをこまめに行っている。
- ・食堂のご飯の量を増やしてほしい。
- ごはんのサイズは選べるようになっています。ご飯だけでお腹を満たすのではなく、小鉢など取り合わせることで、栄養バランスも摂れる食事でお腹を満たしていただければと思います。
- ・学食といえば図書館下、かさね、福利会館というイメージ。他の場所のアピールなどをすると混雑解消にもよいかも。
- 「らふおれ」なども含め、大学として「ランチマップ」のようなものや、お昼を食べられるスペースの確保などができれば。
- ・混雑状況を生協で可視化・発信してもらえれば。
- Twitter など検討してみたい。
- ・メニューを Twitter などで確認できるのは知っているが、確実なメニューを見れるようなシステムが欲しい。
- CoMenu という、図書館下食堂、KASANE、福利会館 3 階、ファミリー、BISYOKU、匠、レインボー

のメニューが表示されるシステムがある。栄養表示などもあるので使ってみてほしい。

- ・ミールプランの払い戻しを、使い始めてから知った

→パンフレットには書いているが、もう少しわかりやすくなるようにする。

- ・図書館下食堂の混雑がすごいので、開店をあと 30 分ほど早くしてほしい

→11 時台はそこまで混雑していませんが、今後キャンパス内の滞留人口と利用状況を見ながら検討していきます。

- ・学食の混雑で時間がかかり、並ぶ気にならない

→レジが 5~6 台あり、見た目より進みは早いはず。お昼の利用集中は、時間をずらしてご利用いただければ。工夫はしていきたい。

- ・以前は長く居座るグループがいて利用しづらいなどあったが、今はどうか。

→昼休みが 90 分になってかなり分散利用になっている。以前の混雑具合を知る上回生としては利用しやすくなったのでは。

2-2. 購買・福利会館

- ・生協の書店が閉店 16 時というのは早い。棚卸しの日も周知しておいてほしかった。

→お店に伝えておきたい。生協公式 LINE も登録すれば情報が入ってくるはず。

- ・カップラーメンが高いので値下げしてほしい。おにぎりの具が少ない。

- ・福利会館の購買の営業時間を延ばせないか。5 時半くらいまで営業されれば、4 限後も余裕をもって使うことができるはず。

→検討する。コロナ後少しずつ延ばしているところ。

- ・自動車の免許合宿は生協にいけば手続きできる？

→通学でも合宿でも、住んでいる場所等に応じて学生にあった学校をおすすめできる。提携しているところであれば割引がきく。大型免許の教習などもある。学内にいながら申し込めるところが利点。

- ・iPad を売っていると聞いたことがあるが、よく知らない。値段を知りたいが、Web などでも見られるのか。

→Web に情報はあある。商品に関する情報を調べられる仕組みづくりに努力する。教職員向けにはカタログを配っている。iPad は家電量販店より安い場合がある。価格の変動があるため、発信が難しい部分はある。新学期の時期には新入生に配っている。

生協が iPad のニーズを把握しておらず、最近になって学生の iPad 需要を知った。新学期以外でも通年での販売ができるよう、動いていきたい。

- ・教科書購入の時に人が集中していた。期間を延ばして欲しい。

→検討する。

- ・価格がスーパーなどの 2 割増しくらいに感じる。もっと安くならないのか。

→できれば安くしたいところだが、たとえば全国チェーンスーパーのように、大量入荷や特価品のような方法をとっていない。可能な限りがんばりたい。地元業者の協力のもと「食の応援企画」なども用意している。利用してもらえれば。

- ・どういう時に生協を利用したら良いか。教科書購入や食堂でしか利用したことがない。他に生協利用で出来ることがあるのなら、チラシなどで共有して欲しい。

→広報が足りていない。公式 LINE はある。食堂のフェアの話や本のポイントアップ企画、こんなイベントをする、など LINE で案内しているので登録してもらえれば。LINE 以外にも案内方法を展開していきたい。すべての業務を紹介しようとすると多岐にわたるので莫大な量になる。

2-3. 決済について

○アプリの安定性を向上してほしい。

→ネット環境が悪いと開きにくいことがある。大学の Wi-Fi が混み合うと開かないことがあるので、アプリの使用時だけ大学 Wi-Fi から切断して、電話回線で接続するという方法もある。

- ・生協電子マネーのチャージ機を増やしてほしい。
- アプリを通じてクレジットカードで、あるいはコンビニで現金でチャージするといった方法もあるので試してほしい。
- ・アプリがスムーズで、特に不具合はない。
 - ・PayPay に対応してほしい。
 - ・たまに現金を払うとき、後ろが詰まってしまって申し訳なくなる。現金専用レジがあると焦らずゆっくり支払うことができる。
- 検討します。
- ・アプリの登録がわかっていない、生協の入りが分からないなどの声がある。
- 入学後にも案内できるようにしていきたい。今から生協に入りたい場合は、福利会館上で受け付ける。
- ・決済がスマホでできるようになったが、盗難があった時のセキュリティはどうなっているか。
- スマホを開けさえすれば使うことは可能だが、基本的に皆ロックをかけているため、以前の IC カードよりはセキュリティ面で向上した。

3. その他の意見や質問

3-1. カルトの疑いのある勧誘について

- ・大学のキャンパス付近でお寺や政党についての話を語りかけられたことがある。
- ・インターネット、ツイッターには怪しい書き込みもある。
- ・箕面キャンパスでビジネス系、情報商材系の勧誘をされたという話を聞いた。